

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスみつば		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 20日		～ 令和8年 2月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	8年 1月 20日		～ 令和8年 2月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちがのびのびと自由に発想している。 工作、レジンを使った作品作りへの取り組み	あらかじめ約束やルールを説明し、身につけていくことで自主的に行動できるように声かけをします。 子どもたちの話に耳を傾け信頼関係を築いていきます。 行事では、子ども会議等で意見を聞き、企画、準備、実行を子どもたちが行っています。子どもたちの「やってみたい」を実現出来るような取り組みをしています。	過剰な声掛けはしないが、スタッフ一人一人が子どもの様子観察をし、困っている様子があるときは声かけするようにしています。
2	いつでもみつばでのお子さんの様子を観ることができる。	お子さんがみつばでどのように過ごしているかを実際に見てもらえるようにオープンにしています。	保護者様やご家族の方も参加できるイベントの企画を考えています。
3	保護者様、学校の先生と連携が取れている。	送迎時に学校の先生や保護者様とその日の様子や、家庭や学校での様子等を話し、情報交換をすることで支援に役立てています。	引き続き継続していきます。必要であれば、学校の先生に時間を作ってもらい面談を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の数を増やしたい。	個別支援に力を入れていきたいので、あと2～3人職員が欲しいと考えています。	引き続き求人をしていきます。
2	スペースが欲しい。	規定以内ではありますが、子ども達の人数も増えてきているため、もう少しスペースに余裕が欲しいと考えています。	色々な面から検討中です。
3			